

# 9月29日 世界心臓デー

## 心血管疾患(CVD)とは？

心血管疾患 (CVD: Cardiovascular disease) は、心臓または血管に影響を及ぼす疾患の一種です。世界中で CVD で死亡する人の数は他のどの原因よりも多く、毎年1,860 万人を超えています。

これらの死亡者のうち、85%は冠動脈疾患や脳血管疾患によるものです。

心臓は**高血圧**、**糖尿病**、**コレステロール**、**不健康な食事**、**喫煙**などの習慣的な危険因子から脆弱になることがあります。

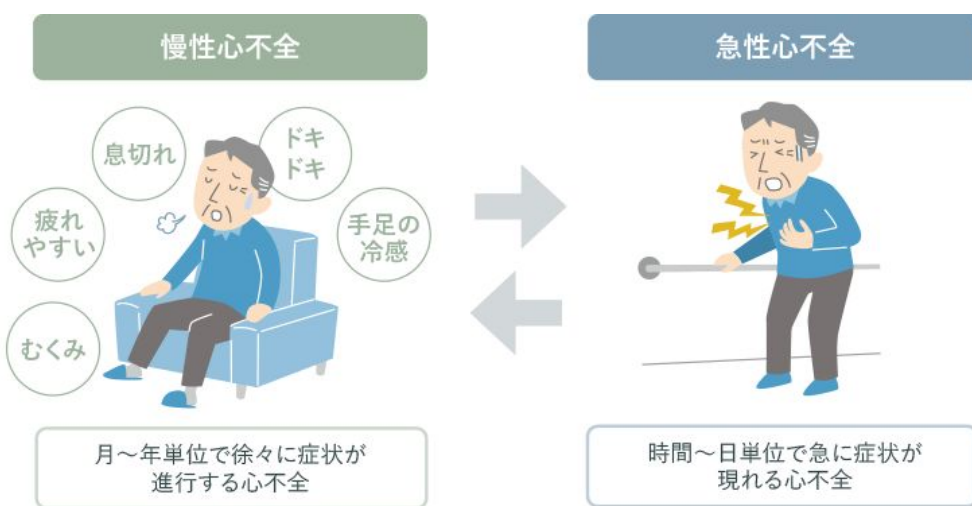
## 5人に1人が一生のうちに心不全を発症する

世界中の心不全症例数は2600万人と推定されています。

診断されていない症例の推定数を加えると、この数字は3770万人に上昇し、報告される数は年々増加しています。

心不全は、心臓が全身に十分な血液を送り出せないときに発症する重篤な状態です。急性で突然発症する場合もあれば、進行性の長期的な状態の場合もあります。症状としては次の通りです。

- ・血液のうっ滞による**息切れ**や**呼吸困難感**
- ・全身の**むくみ**を伴う体液貯留
- ・心臓のポンプ機能低下による**疲労感**、**不眠**、**四肢の冷感**



## 心臓弁膜症の検査

- ・心電図  
不整脈の有無、心臓肥大の状態がわかります。



- ・心エコー図検査  
弁の狭窄や逆流の有無とその程度、心臓肥大の程度や心機能がわかります。



- ・胸部X線検査  
心臓の大きさや形を判断します。



息切れや動悸は、狭心症や不整脈など、ほかの心臓の病気が隠れていることもあります。これまで普通にできていた動作ができなくなった、急に体重が増えた、動悸や息切れが増えたと感じたら、心不全を疑って早めにかかりつけ医に相談してください。



USE  FOR EVERY 

#UseHeart | #WorldHeartDay  
WORLDHEARTDAY.ORG

IN PARTNERSHIP WITH



～参考文献～

世界心臓連合 公益財団法人日本心臓財団 心臓弁膜症サイト